

子どもが安心して遊べる環境整備への継続的な支援を募集しています ～第2弾として、(株)金太郎ホームと寄附の協定を締結します～

千葉市では、本年8月から、子どもたちが保育所や小学校、公園で安心して遊べる環境の整備を進めていくため、複数年度にわたる寄附協定を締結し、老朽化した遊具の再生を継続的に支援して下さる方を募集しています。

このたび、その第2弾として(株)金太郎ホームから支援の申出をいただき、同社と協定を締結いたしますので、お知らせします。

1 経緯・趣旨

市立保育所や小学校及び公園の遊具には、老朽化等により更新や修繕が必要なものが多く、これらの遊具をできる限り早期に再生するために、今年度から継続的な寄附により支援して下さる方を広く募集している。

このたび、8月に本協定を締結した(株)金太郎カンパニーに続き、その関連会社である(株)金太郎ホームからも協定による支援の申出をいただき、2社目の支援者として同社と協定を締結する。

2 募集している寄附の概要

- (1) 支援の期間は2年以上とし、原則として年1回以上の寄附を一定額以上行う。
- (2) 寄附金は、市立保育所や小学校及び公園の遊具の更新等に活用する。
- (3) 市は、寄附による成果を積極的に広報し、新たな支援の輪を広げる。

3 協定締結式

- (1) 日時
平成29年12月21日(木) 14:30から
- (2) 場所
市長応接室
- (3) 出席者
(株)金太郎ホーム 代表取締役 佐々木 和博(ささき かずひろ)
千葉市 熊谷市長
- (4) その他
協定期間は3年とし、今回、同社からは1,000万円の寄附を受ける。
同社からはこれまでも平成25年、27年と2度にわたる寄附実績がある。

4 その他

今回も含め、この制度を使っていたいただいた2社からの寄附を原資に、平成29年第4回定例会に遊具整備の補正予算を計上、保育所の遊具・すべり台各1基、小学校ジャングルジム5基、公園遊具1基を整備予定